

自叙伝『ボフアララ門』刊行記念一夜限りのスペシャル・イベント!
「山下洋輔デュオ・プラス」15年ぶり奇跡の復活!!

山下洋輔トーク＆ライブ

2015年
2月8日(日)
イノホール

(東京都千代田区内幸町2-1-1)

前売:5,500円(税込) 全席指定

当日:6,000円(税込)

◎開場15:30 ◎開演16:00

第1部:トーク

山下洋輔・ゲスト:相倉久人・菊地成孔

第2部:ライブ

山下洋輔デュオ・プラス

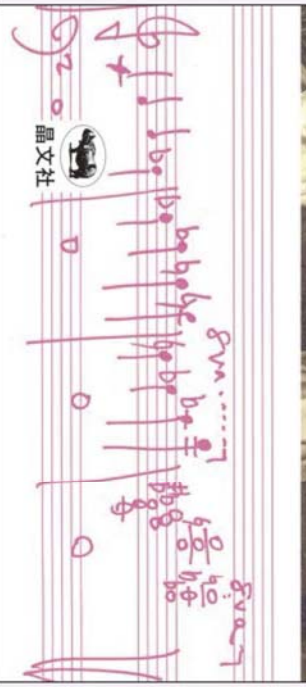
山下洋輔(pf)・堀越 彰(gs)・菊地成孔(ts)

◎ライブ終了後、山下洋輔新刊本「ボフアララ門」及びCD購入の方対象にサイン会を行います。

チケット11月20日(木)各プレイガイドにて発売開始	
★ローソンチケット	0570-084-003(予約:70447)
★チケットぴあ	0570-02-9999(予約:248-008)
★e+(イープラス)	http://eplus.jp/
★CNPプレイガイド	0570-08-9999(10:00~18:00)
主 催：オレンジ世代の タチ 7 3	
協 賛：晶文社	
企画制作：サートアイテイスク/ストレンジテイス	
制作協力：ジヤムライス/テイスクガレージ	
★公演に関する問い合わせ:	
テイスクガレージ 050-5533-0888(平日 12:00-19:00)	

ボフアララ門

山下洋輔
Yosuke Yamashita



奇跡の自伝!

おれはやはりこの母の子だ——。ジャズ界の風雲児が自らの音楽的ルーツを求めて時空間を駆け巡る奇想の自叙伝。明治・大正・昭和・平成の乱世をまたいで追いかけるのは母が遺した“ホルン・ガールの謎。ジャズの発祥から「おれは何者か」という問いまで描き切る、抱腹絶倒ヤマシタ・ワールド決定版。

『ボフアララ門』/ 晶文社/ 2000円(本体予価) / 装幀: 菊地信義
四六判変型上製・384ページ/ 2014年12月上旬刊行

このイベントのきっかけは、拙著『ボフアララ門』で、これは母の持っていたピアノがどこから来たのか、という一種の探求物語だ。「そのどこが面白いのだ」と言われれば返す言葉もございませんが、何とぞ、最初の「行だけでもご覧ください。」
ま、どうであれ、このイベントが面白いのは保証いたします。
第一部は、話し出すと止まらないジャズ界のカリスマ評論家、同じくガイキチ・ブレイヤーとのトークで、どこへ飛んで行くか分からないうちにスリルが今から予感出来ます。
第二部では、私の大好きなドラマーを迎えて、
音で喋りまくります。
これまでもわくわくしています。
どうか皆様、お見届けにおいで下さい!

山下洋輔
Yosuke Yamashita

●1969年、山下洋輔トリオを結成。和太鼓やシンフォニー・オーケストラなど異なるジャンルとも意欲的に共演する。2014年、スペシャル・ビッグバンドのCD『ボレロ|展覧会の絵』をリリース。多数の著書を持つエッセイストとしても知られる。

山下洋輔

Yosuke Yamashita



相倉久人 Hisato Aikura (音楽評論家)

●1931年、東京生まれ。山下洋輔との交流は半世紀を超え、その活動領域はポピュラス、歌謡曲、現代音楽から映像部門におよぶ。『至高の日本ジャズ全史』『相倉久人のジャズ著作大全』『新書で入門・ジャズの歴史』など20冊近い著書がある。



菊地成孔 Nanryoshi Kikuchi (音楽家・文筆家・音楽講師)

●活動・思想の軸足をジャズに置きながらも、ジャンル横断的な音楽・著述活動を旺盛に展開し、ラジオ・テレビ番組出演、連曲家、批評家、音楽制作等々多彩に活躍する。性別、年齢、国籍を超えた高い支持を集めつづける、現代の東京を代表するタレント。



堀越 彰 Akira Horikoshi (Drums & Percussion)

●東京生まれ。1990年、山下洋輔ニュー・トリオでフロリダデビュー、94年からは山下洋輔デュオ・プラスとして、計10年間に渡り活動を共にする。近年は、尺八の小濱明人やクラシックピアノ三ッ船優子など、多彩な共演者と意欲的に活動している。